平成３１年度（令和元年度）青少年海外派遣研修事業について

花巻市に住所を置く中学２年生を海外に派遣し、国際的視野の拡大と国際協調の精神を養い、花巻のまちづくりに寄与する青少年の育成を目指します。

１　主　　催　　公益財団法人花巻国際交流協会

２　共　　催　　花巻市、花巻市教育委員会

３　派遣先及び派遣時期（日程は現地と調整中のため、変更になる場合もあります。）

⑴ **ホットスプリングス市**　（アメリカ合衆国アーカンソー州）
　　令和元年１０月２８日(月)～１１月　６日(水)　　１０日間

⑵ **ベルンドルフ市**　（オーストリア共和国ニーダーエスタライヒ州）
　　令和元年１１月１０日(日)～１１月１９日(火)　　１０日間

⑶ **ラットランド市**　（アメリカ合衆国バーモント州）
　　令和元年１０月２８日(月)～１１月　６日(水)　　１０日間

⑷ **クリントン村**　（アメリカ合衆国ウィスコンシン州）
　　令和元年１０月２８日(月)～１１月　５日(火)　　９日間

４　**渡航経費**　　**平成３０年度実績　２４２，２００円**（平均額）
※昨年度実績：ホットスプリングス市　238,500 円、　ベルンドルフ市　236,000 円
　　ラットランド市　262,200 円、　クリントン村　232,100 円
※渡航経費の３分の２以内で協会が助成しますので、**自己負担は渡航経費の約３分の１**です。

５　派遣人員　　それぞれの派遣先に選考試験で選ばれた中学２年生を６名ずつ合計２４名を派遣します。

６　応募条件と選考試験等について（**詳しくは学校に配布した実施要項を必ずご欄ください**）

⑴ 花巻市に住所を置く中学２年生とする。
⑵ 派遣の経験を活かして成長が期待でき、将来社会へ大きく貢献が見込まれること。
⑶ 明確な目的意識及び研修テーマがあり、積極性、協調性があること。
⑷ 国際フェアでの報告会及び各校報告会や合同報告会に出席すること。
⑸ 花巻市の国際交流事業（ホームステイ受入れ等）に協力できること。
⑹ 書類と面接（英語の質疑応答あり）選考により派遣生徒を決定します。
⑺ 派遣期間中の事故・疾病（インフルエンザの罹患を含む）は、各自が任意で加入する海外旅行傷害保険による対応となります。

７　申込書の提出等
実施要項、申込書等は担当の先生から受け取ってください。
応募書類に必要事項を記入して、所属学校に提出してください。
※学校では、取りまとめ後、**令和元年５月１０日（金）までに協会に提出**してください。

８　お問い合わせ先　　公益財団法人花巻国際交流協会
⑴ 住所：〒025-0004　花巻市葛３-183-１　花巻市交流会館内
⑵ 電話：0198-26-5833　　FAX：0198-26-5855

派遣先の概要

アメリカ合衆国アーカンソー州ホットスプリングス市

人口：人口は約 35,200 人（2010 年国勢調査）、面積：85.5 平方km
気候：夏は蒸し暑く、冬は比較的温暖。わずかながら積雪もある。
ルート：成田空港からダラス空港まで(約 12 時間)、ダラス空港からリトルロック空港を経由(約 1 時間)して、リトルロックからホットスプリングス市までは陸路 1 時間。
特徴：温泉の町で、観光地・保養地として有名。ホットスプリングス国立公園に指定されている区域内にあるバスハウス・ロウは、国家歴史登録文化財および国定歴史建造物に指定されている。また、市街中心部には、ギャラリーが数多くあり、芸術の振興にも力が注がれている。
花巻市との交流：両市が美しい自然や温泉に恵まれた都市という多くの共通点を持っていることが縁で、平成 5 年（1993 年）1 月 15 日に姉妹都市提携。姉妹都市交流事業として、青少年海外派遣のほか、ホットスプリングス市　から教員、高校生、市民訪問団の受入交流などが行われている。平成 30 年は姉妹都市提携 25 周年を迎え、様々な交流事業や記念事業が行われた。

オーストリア共和国ニーダーエスタライヒ州ベルンドルフ市

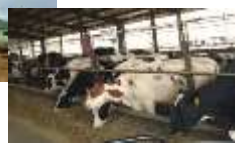
人口：約 9,000 人(2014 年)。面積：17.57 平方km
気候：四季があり花巻に似ている。寒暖の差が大きく、冬は寒さが厳しい。
ルート：成田空港からウィーン空港まで(約 12 時間)、ウィーン空港からベルンドルフまで陸路約 1 時間。
特徴：主な産業は銀食器や松ヤニ、ステンレス加工。芸術と伝統を重んじ、美しい建築物でも有名。
花巻市との交流：エーデルワイス（オーストリア国花）と、ハヤチネウスユキソウ（早池峰の花）がよく似ているという花がとりもつ縁によって、合併前の大迫町と昭和 40 年（1965 年）に友好都市提携。平成 18 年（2006 年）に、一市三町の合併を受けて新しい花巻市とベルンドルフ市は提携継続の調印。平成 27 年に友好都市提携 50 周年を迎えた。現在も青少年海外派遣事業や海外青少年受入事業により相互交流が行われている。

アメリカ合衆国バーモント州ラットランド市

人口：約 16,500 人(2010 年)。面積：19.87 平方km
気候：四季があり花巻に似ている。寒暖の差が大きく、冬は寒さが厳しい。
ルート：成田空港からデトロイト空港まで（約 14 時間)、デトロイト空港からバーリントン空港を経由（約 2 時間）して、バーリントンからラットランド市まで陸路約２時間半。
特徴：主な産業は観光、メープルシロップの製造。別名「Marble city（大理石の都市)」と呼ばれ、大理石の採石・加工で有名。市中心街の歴史地区は、100 以上の建造物が国家歴史登録財として保全されている。
花巻市との交流：当時の石鳥谷町長が、ラットランド市長を紹介され、姉妹都市交流について意気投合したことから、昭和 61 年（1986 年）に姉妹都市提携。昭和 63 年（1988 年）からは「青少年交換留学研修」を実施し、その交流は合併後の現在も、派遣事業並びに受入事業として引き継がれ相互交流が実施されている。
平成 28 年に姉妹都市提携 30 周年を迎えた。

アメリカ合衆国ウィスコンシン州クリントン村

人口：約 2,200 人（2010 年)。面積：3.63 平方km
気候：夏はすごしやすい日が多いが、寒暖の差が大きく、アメリカ国内では寒い州として有名である。
ルート：成田空港からシカゴ空港まで約 12 時間、シカゴ空港からクリントン村まで陸路約 2 時間。
特徴：酪農と畜産が盛んでのどかな牧草地帯。クリントン村のあるウィスコンシン州内にキッコーマン㈱の醤油工場があり、親日的な地域である。
花巻市との交流：合併前の東和町民が農業研修のためクリントン村に滞在した際、当時のクリントン村教育長宅にホームステイした。その際、クリントンと東和町との青少年相互交流について打診があり、昭和 63 年（1988）年に相互交流が開始され、30 年以上の交流が続き、花巻市からの青少年海外派遣やクリントンミドルスクール生徒の受入交流を行っている。



☆花巻国際交流協会ホームページにも情報を掲載しておりますのでご覧下さい。 https://hanakokusai.wordpress.com/shimai/